輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind

６年生を送る会。届け！「お祝い」「感謝」「応援」の心!!

－Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

先週金曜日、「６年生を送る会」を実施しました。子供達の活動は、いつ見ても、とてもいいものですね。あったかい気持ちになります。朝、とても冷え込んでいました。でも、体育館はとてもあたたかい雰囲気に包まれ「６年生を送る会」を実施できました。２月の終わり、３月の始めは、どこの学校でもこの「６年生を送る会」を行っていると思います。子供達にとっては、とても大きな教育活動だと思います。**どの学年も、どんな形で、どのようにしたら、６年生に自分達の思いが届くのかを一生懸命考えたものと思います。お笑い、ダンス、思い出話、感謝の言葉、６年生へのお願い等、様々な形で、自分達の心のこもったプレゼントを届けていました。**６年生からも合奏とお礼の言葉をいただきました。早いものですね。６年生にとっては、昨年２月にこの「６年生を送る会」を引き継いでから１年が過ぎました。自分達がこの中番小学校を導いていくのだという強い気持ちを持って、昨年２月に、この「６年生を送る会」の運営に臨んだことだでしょう。あれから一年が過ぎた訳です。自分達が思い描いた中番小学校となったのでしょうか、一人一人がその視点で振り返ることが大切です。私も、終わりに話をする時間がありましたので、次のようなことを６年生に話しました。実は、私がこの中番小学校に赴任した時の１年生がこの６年生の皆さんです。つまり、私は今の６年生と同級生？ということになります。入学式で出会った今の６年生、本当に小さく、あどけなかった様子を今でも覚えています。月日は流れ、この中番小学校を引っ張っていく最高学年としての役割を見事に終えようとしています。心も体も大きく、立派に成長しました。卒業、おめでとう。そして、この一年間、６年生は、**「見えないところで一生懸命頑張る姿」は、とても立派でした。**この中番小学校では、様々な行事で６年生に手伝ってもらわないといけないことが多々あります。特に、運動会、マラソン大会等は、準備するものが多いこと、大きく重いものもあり、それらを運搬するには人手が必要だということです。また、準備だけではなく、その運営も手伝ってもらう必要があります。マラソン大会では、ゴールテープ、着順票配布、児童の案内等、細かなところを手伝ってもらう必要があります。人が見ていないところ、見えないところ、つまり、陰で支えるところです。そういうところを一生懸命、黙々と頑張る、誰も見ていないところでも、しっかりとその責任を果たすことができていたということは、本当に素晴らしいことだと思います。本当にありがとう。今、６年生の目の前には、卒業が、そして、中学校いう新しい世界が、舞台が、広がり、皆さんを待っています。まだ見たことのない、新しい世界を前にした時、誰しも不安や心配がつきものです。でも、心配ばかりしていても、不安がっていても、何も始まらないのです。思いっきり、新しい世界に飛び込んでいく強さも必要です。６年生は、この中番小学校の学校教育目標にある**「地球的視野に立ち　志高く　しなやかに　逞しく　未来を生き抜く児童」**であって欲しいと願います。そして、自分の思いや意志とは関係なく、辛いことや苦しいことがあったとしても、**決して折れることなく、しなやかに受け止めること、そのしなやかさが大切です。**中学校でも頑張って欲しいと願っています。

新型コロナウイルス感染症については、厳しい状況が続いています。３月６日までの「まん延防止等重点措置」については延長の可能性が言われております。引き続き、**「恐れず、正しく、適切に」**対応し、感染症対策（朝の検温、マスクの着用、手洗い、手指の消毒、３密回避等）を徹底します。明日から３月となります。児童の健康、安全について、保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。